

啓明



学校教育目標

- 将来に希望をもち、豊かな知性を磨く生徒
- 自分に厳しく、他をおもいやる生徒
- ねばり強く、心身をたくましくきたえる生徒

校訓 「独立自往」

啓明通信



今年度実践目標

「主体的に、仲間と共に、ねばり強く、学び続けよう」

「振り返りと次年度への展望」

校長 須藤 勝也

3月15日、第76回卒業証書授与式が行われました。卒業生291名は、式歌「旅立ちの今たしかめあって」を、心を一つにして合唱し、保護者や2学年生徒、来賓及び教職員、総勢800名以上の人々に見守られ本校の学び舎を旅立っていきました。卒業式は互いの成長をお祝いするとともに、本校で学んだことを基盤として自分らしい生き方を求めて未来に進む決意をするためのものです。中学校生活においては、多様な価値観や考えをもつ仲間と、学級や学年等の様々な集団の中で触れ合い活動を行うことで、互いに大きく成長できるのです。心穏やかに笑顔で楽しく過ごす日々が多かったと思いますが、様々な人間関係のなかで、時には悩み、悲しみ、苦しむこともあったはずです。そういった喜怒哀楽や葛藤のあるエピソードは生涯の財産になります。さらに、今年の卒業生は成長著しい小学校の高学年から中学校の大切な時期に、未曾有の新型コロナウイルスによる活動の制約を大きく受けました。不安や憤りを感じたことは、誰もが少なからずあったことと思います。しかし、その逆境を跳ね返し、力強く、仲間と共に創意工夫しながら新たな学校文化を創出することで真の友情を育みました。卒業生一人一人は、本校の校訓である「独立自往」の精神、主体的に正しく考え、判断し進みゆく「自立」と、友と共に学んでいく「共生」の双方を重んじ、自らの可能性やよさを磨き旅立ちました。そして、3年生のタスキを引き継いだ1、2年生は、啓明生としての自覚と誇りをもち学級や学年目標を目指して生き生きと過ごしてくれていると思っています。

ここで、次年度の本校の学校運営のポイントをお伝えしたいと思います。

○子どもが主語となる、多様な学び

- ・すべての子どもが安心して学ぶ居場所づくり
- ・子どもの声を学校づくりに生かす

○学び合いを通して人間関係づくりの力を育む

- ・授業、特別活動、部活動等で生徒集団の「絆」づくり
- ・小中一貫した教育の実践：小学校で育まれた子どもたちの多様な考えを生かす授業や、話し合い活動を通して個の意思決定や集団の合意形成を図る授業実践の継承
- ・札幌らしいコミュニティスクールの構想：地域や家庭が参画する学校づくり、キャリア教育等に活用する啓明人材バンクや地域住民との関りを重視した体験活動

○潤いのあるきれいな学校づくり

心の潤いは温かな人間関係から醸成される。他者を認め尊重し、あいさつの習慣化。自律心の向上。新校舎9年目、先人達が待望したきれいな校舎に感謝し大切に使う。

保護者、地域の皆様、本校の教育活動に御理解、御協力、励ましをいただき誠にありがとうございます。次年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

■お知らせ

- ①令和6年度「I学期始業式」は、4月8日(月)です。登校時間は8:20～8:35となります。外靴は靴箱に入れず、靴袋に入れて教室まで持参してください。この日は新学級の発表があります。一般生徒は、11:20に下校(給食なし)予定ですが、入学式準備に関わる係生徒は、12:00までに下校となります。
- ②「すぐーる」の進級に関する学年学級の変更は全て学校で設定します。切り替わるのは、4月8日(月)の午後以降です。御家庭での設定作業は一切ありません。4月8日(月)の遅刻・欠席連絡は今年度と同様に入力をお願いします。



札幌市立啓明中学校 〒064-0809 札幌市中央区南9条西22丁目2番1号

【電話】(011)561-4168 【FAX】(011)551-4914 <http://www.keimei-j.sapporo-c.ed.jp/>
学校だより『啓明通信』 令和5年度 第14号 発行責任者 学校長 須藤 勝也